

2. 介護給付費の見通し

○ 介護保険の給付費用は、それぞれ次のとおりになるものと見込まれる。

介護給付費（各期平均・年額）

		平成15～17年度 (第2期)	平成18～20年度 (第3期)	平成21～23年度 (第4期)	平成24～26年度 (第5期)
現行制度のまま推移した場合		5.5兆円	7.2兆円	8.8兆円	10.6兆円
給付の重点 化・効率化	ケースⅠ	(▲0.1兆円)※	6.5兆円 (▲0.7兆円)	7.5兆円 (▲1.3兆円)	8.7兆円 (▲1.8兆円)
	ケースⅡ		6.6兆円 (▲0.6兆円)	7.8兆円 (▲1.0兆円)	9.2兆円 (▲1.4兆円)

(注1) 経済前提は、「社会保障の給付と負担の将来見通し(平成16年5月)」に基づく

(注2) 給付費には地域支援事業(給付費の概ね3%)を含む。

(注3) 端数処理(四捨五入)により、給付費の差し引き額と()内の数値は一致しないことがあり得る。

※ 上記の試算は、制度改革を平成18年4月から実施するケースとして試算しているが、居住費用・食費の見直しを平成17年度中に実施した場合には、平成17年度における給付費の縮減が一定程度(例えば、平成17年10月実施で約1,300億円)見込まれる。

介護給付費の見通し(各期平均・年額) - ごく粗い試算 -

